

<参考>

■「まもレール」について

「まもレール」は、見守り対象者が「Suica」「PASMO」にて対象駅の自動改札機を通過すると、保護者の方の携帯端末に「通過時刻」「利用駅」「チャージ残額」が通知されます。電子メールへの配信のほか、「JR 東日本アプリ」のプッシュ通知機能での配信もご利用いただけます。

対象エリア：JR 東日本、都営交通、東京メトロの首都圏主要路線全 496 駅

※一部ご利用いただけない改札があります。

対象者：・小学生、中学生、高校生 ※満 18 歳の 3 月 31 日まで、
・シニアの方（65 歳以上）、障害のある方（19 歳以上）

対象券面：「Suica」「PASMO」 ※無記名式の「Suica」「PASMO」およびモバイル Suica はご利用になれません。

利用料金：月額 550 円（税込） ※見守り対象者さま、見守り者さま 1 人の場合

申込方法：「まもレール」公式サイト（<https://www.mamorail.jp/>）よりお申込みください。



■「まもレール」が大切にしている想い

小学生～中高生にもなると、子どもは思春期と呼ばれる時期に突入してきます。親からの言葉が、「自分を責めている」「干渉されている」と感じると、余計に心を閉ざしてしまいます。この時期の子どもは成長と共に自立しようとしています。そんな子どもの行動を信頼し、距離感を持って見守ることが大切です。

子どもの“信頼してほしい”という気持ちと、親の“信頼したい、けれど不安”という気持ちに伝えるために「まもレール」は誕生しました。通知の内容は「通過時刻」・「利用駅」・「チャージ残額」だけです。GPS ならもっと情報は多いけれど、もっと距離感を持った見守りがしたい…。なんでも分かるサービスでないからこそ、適度な距離感で見守るサポートをします。

■「まもレール」が子どもの見守りにオススメな理由

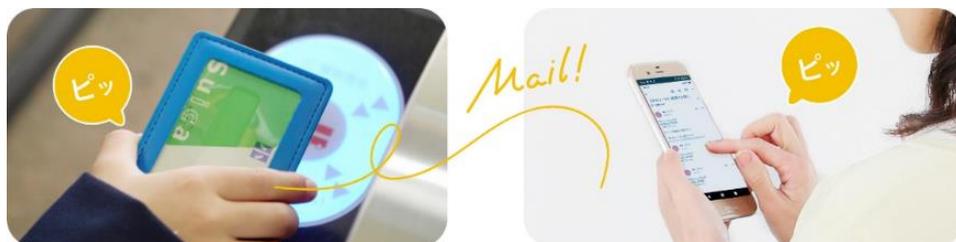
①お子さまの改札通過をメールやアプリに自動通知！

お子さまの改札通過情報が自動的に保護者のもとに届くので、お子さまからの連絡がなくても帰宅タイミングが分かり、毎日の小さな不安の解消につながります。通知はメールだけでなく、JR 東日本アプリ（無料）で受け取ることも可能です。改札通過情報から最寄り駅に到着する時間を予測することができるため、駅での待ち合わせなどもスムーズになります。

②通知先は 2 つまで登録可能！

お子さま 1 人につき、通知先のメールアドレスは 2 つまで登録することができます。（1 件につき追加料金 110 円）

忙しい共働きのご家庭でも、パートナーと協力しながら見守ることができるほか、2 件目の通知先を祖父母に設定するというような使い方も可能です。



改札でタッチ！

メールで通知！

■これまでの取り組み ～親子の絆をサポート～

「まもレール」では、これまでも親子の絆をサポートする取り組みを行ってまいりました。今後も見守る保護者の方、そして見守られるお子さま双方の目線から、親子の絆をサポートするような取り組みを行ってまいります。

<親子クッキングでコミュニケーション>

新型コロナウイルス感染症拡大の影響下で外出を控えなければいけないなか、親も子どももストレスが溜まっているというご家庭が多いのではないかと、という発想から「親子クッキングでコミュニケーション」は生まれました。いつもの料理を「親子で楽しむ時間」に変えてみることで、親子の絆をサポートします。

(<https://www.mamorail.jp/familycooking/>)



<家族を繋ぐよどこまでも。「まもレール」公式 note>

「家族の絆を繋ぐ」をテーマに、有識者にもご協力いただきながら、さまざまな情報発信を行なっております。

(<https://note.mamorail.jp/>)



- ・「Suica」は、東日本旅客鉄道株式会社の登録商標です。
- ・東日本旅客鉄道株式会社の都合により、予告なく Suica が交換されることがあります。
- ・「PASMO」は、株式会社パスモの登録商標です。
- ・株式会社パスモの都合により、予告なく PASMO カードが交換されることがあります。
- ・株式会社パスモ商標利用許諾済第 108 号
- ・PASMO マーク  および **PASMO** は株式会社パスモが本商品・サービスの内容・品質を保証するものではありません。

